

労基署・発注機関・建災防 合同建設現場パトロールを実施しました。

那覇労働基準監督署(署長:風間 勝)は、平成28年12月15日、沖縄県および那覇市(発注機関)、建設業労働災害防止協会(建災防)と合同で建設現場のパトロールを実施しました。



出発式の様子

パトロールは、6班に分かれて那覇監督署管内の工事現場に対し行いました。各現場では、足場などからの墜落・転落災害対策、重機・クレーン等の安全対策、機械等のはさまれ・まきこまれ対策等を重点に確認しました。

那覇労働基準監督署と建災防は、これまで、建設業における労働災害防止と安全意識の高揚を図ることを目的とし、毎年7月と12月に合同建設現場パトロールを行ってきました。今回は、より効果的なパトロールとするため、発注機関にも参加を呼びかけました。

パトロール後は、情報共有のための講評を行いました。参加者からは、「今回の経験を職場に持ち帰って他の職員とも共有したい」などの声が聞かれました。



講評の様子1



講評の様子2